

地震発生時における学校対応

川西市で震度5弱以上のゆれを観測した時

川西養護学校は
川西市又は猪名川町

登校前・ 登校途中

授業前日の
午後4時45分～始業時間

再開準備

臨時休業

通学路

校舎の安全確認

職員参集

落下物、壁・柱の傷、水道、ガス、電気など

児童生徒の 状況確認

- ※ 複数の教職員で確認 → 市教育委員会への報告
- ※ 登校している児童生徒は、事前登録者への引き渡しを原則とする下校
- ※ 翌日以降学校再開ができない場合の措置を情報発信（学校HP、ミマモルメ等）

登校後

始業時間～最終下校時間

臨時休業

グラウンドでの点呼、待機

避難誘導・安全確認

NO

安全確保

OK

けが人の救助
未登校者の確認

校舎の安全確認

- ※ 複数の教職員で確認
落下物、壁・柱の傷、
水道、ガス、電気など

- ※ 市教育委員会への報告

安全な場所で待機

下校

再開準備

原則
事前登録者への引き渡し

- ※ 家が危険、下校が困難な場合には、引き渡し後、学校等避難所へ誘導
- ※ 翌日以降学校再開ができない場合の措置を情報発信（学校HP、ミマモルメ等）

※ 学校の対応（市立学校における災害時の措置）を保護者向けに周知する。

※ ミマモルメによるメール配信登録を促す。

※ 年度当初に緊急時引き渡しカードの配布と集約を行う。

震度とゆれの状況

<p>0</p>  <p>【震度0】 人は揺れを感じない。</p>	<p>1</p>  <p>【震度1】 屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。</p>	<p>2</p>  <p>【震度2】 屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。</p>	<p>3</p>  <p>【震度3】 屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。</p>
<p>4</p>  <p>【震度4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ほとんどの人が驚く。 ● 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。 ● 座りの悪い置物が、倒れることがある。 	<p>【震度5弱】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 ● 棚にある食器類や本が落ちることがある。 ● 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 	<p>6弱</p>   <p>耐震性が高い</p>  <p>耐震性が低い</p> <p>【震度6弱】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 立っていることが困難になる。 ● 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 ● 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ● 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。 	
<p>5弱</p>  <p>【震度5強】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 物につかまらないうちを歩くことが難しい。 ● 棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。 ● 固定していない家具が倒れることがある。 ● 補強されていないブロック塀が崩れることがある。 	<p>【震度5強】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 物につかまらないうちを歩くことが難しい。 ● 棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。 ● 固定していない家具が倒れることがある。 ● 補強されていないブロック塀が崩れることがある。 	<p>6強</p>   <p>耐震性が高い</p>  <p>耐震性が低い</p> <p>【震度6強】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● はわなにと動くことができない。飛ばされることもある。 ● 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。 ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。 ● 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。 	
<p>5強</p>  <p>【震度5強】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 物につかまらないうちを歩くことが難しい。 ● 棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。 ● 固定していない家具が倒れることがある。 ● 補強されていないブロック塀が崩れることがある。 	<p>【震度5強】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 物につかまらないうちを歩くことが難しい。 ● 棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。 ● 固定していない家具が倒れることがある。 ● 補強されていないブロック塀が崩れることがある。 	<p>7</p>  <p>耐震性が高い</p>  <p>耐震性が低い</p> <p>【震度7】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。 ● 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。 ● 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。 	

この表は、ある震度が観測された時に、その周辺で発生するゆれなどの現象や被害の目安を示したものです。

詳しい解説は以下の気象庁ホームページに掲載しています。

気象庁震度階級関連解説表 <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/kaisetsu.html>